

吹田市との連携講座を文学部で開講

「吹田学 - 吹田の魅力とまちづくり - 」をテーマに

関西大学文学部では、「関西大学と吹田市との連携協力に関する基本協定書」の締結(2004年8月5日付)を受け、2006年度春学期に文学部連携講座として「吹田学 - 吹田の魅力とまちづくり - 」を開講することになりました。

同講座では、中央集権から本格的な地方分権時代を迎えた21世紀を、自治体がどのように切り開いていこうとしているのか、千里山キャンパスがある吹田市の取り組みを通じて、具体的な政策を、実践例を交えながら考察します。

記

1 科目名

文学部専門教育科目「文学部連携講座 (吹田学 - 吹田の魅力とまちづくり -)」

<文学部選択科目(2単位)>

2 時 限

2006年度春学期 土曜日 第3時限(13:00~14:30)

3 講義概要

「吹田学 - 吹田の魅力とまちづくり - 」は、中央集権時代から本格的な地方分権時代を迎えた21世紀を、地方自治体としてどのように切り開いていくのか、協働によるまちづくりの理念や方向性などについて学ぶことを目的として開講する。

現在、各地でまちづくりに向けて様々な事業が展開されているが、地方が抱える課題は山積している。今求められているまちづくりは、地域の特色を活かしながら、独自性・独創性を発揮し、新たな魅力として蘇らせ、創り変えていくことにある。

本授業は、吹田市が取り組んでいる具体的な政策について、現場で実践する地方行政職員が講師となって、直面する課題など実践例を交えながら学生諸君と学び、交流していくものである。日頃学ぶことのできない自治体のあり方について学ぶ、またとない機会といえる。

学生諸君が将来、教職員、公務員、企業人など様々な仕事に就いても、社会貢献、地域貢献は必要不可欠である。どの分野で活動する時にも役に立つ内容にしていきたい。

関西大学の千里山キャンパスで学ぶ学生諸君に、吹田市を第二のふるさとと思えるように、大

学で学ぶだけでなく、吹田市で実践活動をしてもらう機会を今後提供できればと考えている。

4 講師・講義計画

吹田市から派遣される、地方行政の実務に通じた外部講師によるリレー方式の半期完結授業。

講義内容は、吹田市新総合計画などをもとに、吹田の歴史・文化・芸術・教育等のテーマにより、展開していく。

なお、第1回目授業（4月8日）は公開授業とし、講師として阪口善雄吹田市長をお招きし、講演および河田悌一学長とのトークセッションを実施する予定。

5 講義テーマ

- ・ガイダンス～開講にあたって～
- ・吹田市の総合計画と課題～安心・安全なまちづくりをめざして～
- ・情報公開と保護、公務員像～公務員を目指すあなたに～
- ・吹田における地球・生活環境、リサイクル等への取り組み
- ・これからの文化・芸術活動への取り組みとありかた
- ・生涯学習への取り組みとありかた
- ・自治体の国際交流と国内交流～交流の現状とありかた～
- ・吹田における福祉政策～地域福祉計画、高齢福祉、児童福祉等～
- ・吹田の歴史を学ぶ
- ・都市整備からみたまちづくり
- ・吹田のまちづくり

以 上

【この件に関するお問合せ先】

関西大学 総合企画室広報課 / 川瀬 北谷

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 TEL:06-6368-0075 FAX:06-6337-7078

<http://www.kansai-u.ac.jp>